

本学とブックオフが産学連携し、仙台市で開催するリユースイベントを学生が演出 「杜の都リユースフェス」のポスタービジュアル・来場者体験型モニュメントの概要を公開

東北芸術工科大学（山形市上桜田／学長 中山ダイスケ）と、ブックオフグループホールディングス株式会社（本社：神奈川県相模原市／代表取締役社長：堀内康隆）の子会社で、リユースショップ「BOOKOFF」等を運営するブックオフコーポレーション株式会社（以下、ブックオフ）は、2026 年 10 月 4 日（日）に宮城県仙台市で開催される「杜の都リユースフェス 2026」に向け、イベントポスターおよび会場内に設置するモニュメントを制作する産学連携プロジェクトを進めています。

本プロジェクトでは、本学グラフィックデザイン学科の学生がイベントポスターを、工芸デザイン学科の学生がリユースをテーマとしたモニュメントの企画・制作を担当しています。

イベント当日は、学生が制作したポスターを使用するとともに、自動車をモチーフとした木製モニュメントをフォトスポットとして会場内に設置します。実際に乗って記念撮影ができ、幅広い世代の来場者を楽しんでいただける空間を展開します。

つきましては、循環型社会の実現を目指す本イベントと、そこに携わる学生の活動をより多くの皆様にお知らせいただきたく、事前のご広報ならびに当日のご取材について、ご検討くださいますようお願い申し上げます。

■連携プロジェクトの概要

2026 年 10 月 4 日（日）に仙台市中心部のアーケードで開催される「杜の都リユースフェス 2026」に向け、東北芸術工科大学の学生が、イベントポスターおよび会場内に設置するモニュメントの企画・制作に取り組みました。

1. ポスタービジュアル

「人から人へ、物と思いがつながる」リユースの魅力を学生が表現

ポスターのデザインは、グラフィックデザイン学科の学生チームが担当しました。学内での議論やブックオフ社員との意見交換を重ね、さまざまなアイデアの中から、「人から人へ、物と思いがつながっていくこと」を表現するため、ポスター同士がつながる仕掛けを取り入れ、幅広い世代が楽しめることが伝わるイラストを用いたデザインが採用されました。

※右記、学生がデザインしたポスター



2. オリジナルモニュメント「フォトスポット」

学生が企画・制作した、実際に乗って楽しめる
木製モニュメント

モニュメントの企画・制作は、工芸デザイン学科の学生が担当しました。自動車をモチーフとした木製のモニュメントを制作し、来場者が実際に乗って記念撮影を楽しめるフォトスポットとして会場内に設置します。

※右記、学生が制作を進めているモニュメント



■「杜の都リユースフェス」について

【日 時】10月4日（日）11:00～16:00

【場 所】仙台一番町四丁目商店街（宮城県仙台市青葉区一番町四丁目）

【主 催】ブックオフコーポレーション株式会社

【後 援】宮城県、仙台市、一番町四丁目商店街振興組合

【内 容】ステージイベント、古着マルシェ、服の交換会、詰め放題、リユース品販売、回収企画、ワークショップ、展示など

【受 付】総合案内所

【Instagram】<https://www.instagram.com/morinomiya.reusefes/>

本イベントでは、ブックオフグループの「多くの人に楽しく豊かな生活を提供する」というミッションのもと、地域、企業、学校、団体と一緒に開催しアプローチをすることで、イベント参加者のリユースに対するイメージをポジティブに変化させリユースの裾野を広げていくこと、パートナーシップを結んだ地域コミュニティからサステナブルな社会づくりに貢献することを目指しております。

■取材のお申し込み先

イベント当日の取材のご依頼を下記にて受け付けております。

ブックオフコーポレーション株式会社 杜の都リユースフェス事務局宛

e-mail : morinomiya.reusefes_ml@boc.bookoff.co.jp

■産学連携の取り組みに関するお問合せ先

東北芸術工科大学 地域連携推進課 担当：工藤

〒990-9530 山形市上桜田 3-4-5 tel : 023-627-2091